

内容のポイントを絞って審査

会津若松市議会では、予算決算委員会の分科会ごとに当初予算や決算を審査する約2か月前から、重点的に審査を行いたい政策を「論点」としてまとめています。論点をまとめる際には、市の総合計画に基づき、各種事業計画、行政評価、さらには市民との意見交換会等で議会に出された市民意見や、これまでの審査の経過、先進地での調査結果などを参考にしています。審査では、この論点を中心に様々な視点で質疑が行われ、市の事務がより良いものになるようにしています。



会津若松市議会の「政策サイクル」

会津若松市議会では、市民意見を起点とした政策立案・政策提言の取組を行っています。「政策サイクル」とは、市民の皆さんの声を政策づくりに生かしていく仕組みのことです。政策サイクルを繰り返していくことで、予算審査や決算審査を通して市民の皆さんの考えや思いが市政に反映され、住民福祉の向上につながっていきます。

市議会の政策サイクルと、市の政策に

市民意見が反映されていくイメージ

予算審査に向けた準備

予算決算委員会各分科会で
政策を検討

事業の実施を前提とするのではなく、
「住民の福祉のためには」という思考

市民意見から
施策を評価
(あるべき姿)

委員間で話し合い
↓
政策立案・提言

予算審査に向けた
準備や調査をします。
市民意見から、政
策のあるべき姿を考
えます。



！政策のたまごの
育成・発展

予算審査に生かす

START

市民の皆さんの声

市民との意見交換会
や議員活動等からいた
だいた意見をもとに、
課題になっていること
を明らかにしています。



11月の地区別意見交換会

2月定例会議

予算決算委員会・本会議で
予算を審査

質疑を通して市の政策の
あるべき姿を考える

議会だより
等で報告

予算案に賛成・反対するだけ
でなく必要に応じて委員間で
話し合い、決議や要望的意見
を提出し、事業実施にあたっ
ての議会の意思を伝える

執行機関の動き

9月
決算

・行政評価に反映
・総合計画の策定

事業の 執行

決算の評価 を反映

2月
予算

決算の審査で政策を評価し、
委員間で話し合い、決議や要
望的意見を提出することで、
「議会としての意思」を伝える

議会だより
等で報告

9月定例会議

予算決算委員会・本会議で
決算を審査

質疑を通して市の政策の
あるべき姿を考える

決算審査に向けた準備

市民の皆さんの声

START

市民との意見交換会
や議員活動等からいた
だいた意見をもとに、
課題になっていること
を明らかにしています。



5月の地区別意見交換会

決算審査に生かす

予算決算委員会各分科会で
政策に関する研究

執行機関とは違った視点から
市民のニーズをキャッチする

市民意見から
問題を発見

↓
課題を設定

↓
問題を分析

↓
委員間で話し合い

決算審査に向けた
準備や調査をします。



政策のたまごを
作りだす